

## 機械器具 74 医薬品注入器

一般医療機器 注射筒・針用アダプタ 35384000

## インターリンク・カニューラ付き注射筒

再使用禁止

## 【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

## \*【形状・構造及び原理等】

## 1. 組成

ニードルレス カニューラ付き注射筒

外筒：ポリプロピレン

プランジャ：ポリプロピレン

プランジャ先端：ポリイソブレン、スチレンブタジエンゴム

ニードルレス カニューラ：ポリエステル共重合体

ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒

外筒：ポリプロピレン

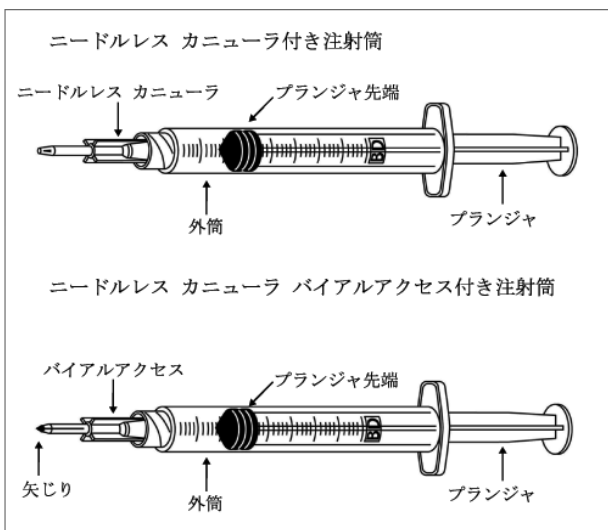
プランジャ：ポリプロピレン

プランジャ先端：ポリイソブレン、スチレンブタジエンゴム

ニードルレス カニューラ バイアルアクセス：ポリプロピレン

矢じり：ポリカーボネート

## 2. 製品図



## 【使用目的又は効果】

注射筒又は注射針等をチューブ、コック、その他の構造に接続する器具をいう。ルアーロック付きのものやルアーロックなしのものがある。またチューブ又は注射筒付きのものもある。(注射筒・針用アダプタの一般的名称定義)

本品は、静脈ラインに接続し、薬物投与や採血等に使用される注射筒付きのアダプタである。

## \*【使用方法等】

ニードルレス カニューラ付き注射筒

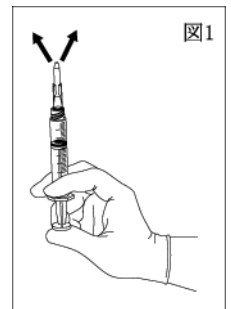
1. インジェクションサイトのゴム表面を消毒薬で確実に消毒する。

2. ニードルレス カニューラ保護カバー(キャップ)をまっすぐに取り外す。

注意：薬液をニードルレス カニューラ先端まで満たす場合、ニードルレス カニューラ先端の側孔より薬液が2方向へ放出される(図1参照)。

3. ニードルレス カニューラ付き注射筒をインジェクションサイトの中央部(スリット部)に挿入し、シリンジ内の薬液を注入する。

4. 薬液注入後、ニードルレス カニューラ付き注射筒をインジェクションサイトからまっすぐ引き抜く。



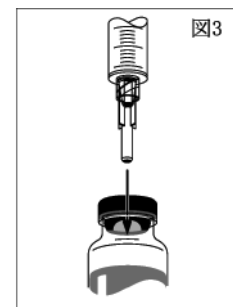
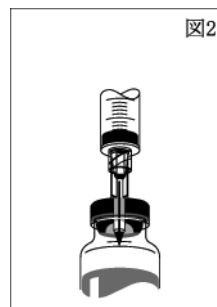
ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒

1. 薬剤の添付文書に従って薬剤バイアルのゴム部を準備する。
2. 保護カバー(キャップ)をまっすぐに取り外す。ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒をバイアルのゴム部の中心に、バイアルアクセスの肩の部分がゴム部表面に触れるまで挿入する(図2)。

3. 薬剤を吸引する。ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒をバイアルから抜き、青い矢じりはバイアルのゴム部に突き刺したまま廃棄する(図3)。

4. インジェクションサイトのゴム表面を消毒薬で確実に消毒する。

5. 青い矢じりのないニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒をインジェクションサイトの中央部(スリット部)から挿入し、薬剤を注入する。薬剤注入後、バイアルアクセスをまっすぐ引き抜く。



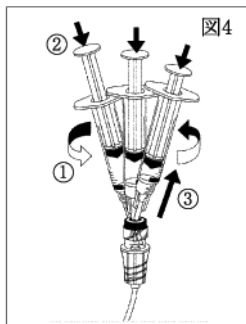
## \*【使用上の注意】

## 〈重要な基本的注意〉

- 1) 包装が破損・汚染している場合や製品に破損などの異常が認められる場合は使用しないこと。

- 2) 包装を開封したら直ちに使用すること。
- 3) 清潔操作を用いること。
- 4) 感染防止に留意し手袋等の標準予防策をとること。
- 5) シリンジから薬液や血液等を移す際、ニードルレス カニューラがシリンジに確実に装着してあること（漏れがないこと）を必ず確認すること。
- 6) 薬液、輸液、血液製剤投与後、又採血後のフラッシュは、フラッシュ効率を上げる為に、下記の手順に従って確実にすること（図4参照）。
  - ①ニードルレス カニューラの先端を回しながら、②フラッシュ溶液を注入し、③注入を維持したままニードルレス カニューラを垂直に引き抜く。

〔確実なフラッシュが行われないと、血液の滞留による感染助長のリスク、薬液の化学反応の影響による薬効への影響、カテーテル閉塞、フィルターの目詰まりの可能性が高まる。〕



- 7) 薬剤の用法・容量に関しては薬剤の添付文書を参照すること。
- 8) 外筒印刷部をこすらないこと。また、印刷部に薬液がついた状態で放置しないこと。〔目盛が消える可能性がある。〕

#### ニードルレス カニューラ付き注射筒

- 1) ニードルレス カニューラ付き注射筒は、脂肪乳剤又は脂肪乳剤を含む医薬品などを投与する際に使用しないこと。〔カニューラの原材料にポリエチレン共重合体を使用しており、材料の特質上、破損のおそれがある。〕
- 2) ニードルレス カニューラは、スリット入りインジェクションサイトを利用することを前提に設計されている。本製品はスリットが入っていない混注ポートや、バイアル、真空採血管等のゴム部へは使用しないこと。
- 3) インジェクションサイトにニードルレス カニューラ付き注射筒を接続している間、ニードルレス カニューラに装着しているシリンジ部分を外さないこと。

#### ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒

- 1) 1回で使い切るバイアルに使用すること。
- 2) ニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒は、インジェクションサイトを利用することを前提に設計されている。他のインジェクションポートへは使用しないこと。
- 3) インターリンクのゴムポート部には、青い矢じり付きのニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒を使用しないこと。
- 4) 青い矢じりは X 線透過性である。矢じりが誤って体内に迷入するのを防ぐため、青い矢じり付きのニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒を開放創、保護されていない気道、径の大きい血管用アクセス器材の近くで使用しないこと。
- 5) インジェクションサイトに青い矢じりのないニードルレス カニューラ バイアルアクセス付き注射筒を接続している間、接続しているシリンジ部分を外さないこと。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 〈保管方法〉

水ぬれに注意し、高温・多湿および直射日光を避けて保管すること。

##### 〈有効期間〉

使用期限: 滅菌年月より5年〔自己認証による〕

#### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL: 0120-8555-90 (カスタマーサービス)

外国製造業者:

ケアフュージョン 303 インク

(CareFusion 303, Inc.)

国名: アメリカ合衆国